

投資計画と補助金受給可能性：補助金の概要

(2025年8月時点の内容)

| 番号 | 支援等の名称                   | 受給のための取組                                                                                                   | 補助金として支給される金額等                                                                                                        | 受給等の可能性 |
|----|--------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 1  | 小規模事業者持続化補助金             | 小規模事業者が販路開拓と業務効率化のための広告宣伝費や業務用ソフトウェアの導入費等を支払うこと                                                            | 2/3 上限（50万円）                                                                                                          |         |
| 2  | IT導入補助金                  | 中小企業・小規模事業者等が、生産性向上に資するITツールを導入したり、インボイス制度への対応に必要なITツールを導入すること                                             | (通常枠) 1/2（5万円～150万円）<br>(インボイス枠) 2/3（～350万円）                                                                          |         |
| 3  | 新事業進出補助金                 | 新規事業を行うにあたり事業計画を立て販路開拓、設備投資等に取り組むこと                                                                        | 支出額の1/2（上限9000万円）                                                                                                     |         |
| 4  | 事業承継M&A補助金               | 中小企業・小規模事業者が、事業承継やM&Aを機に「経営革新」や「専門家活用」や「廃業」等に取り組んだ場合の諸経費を支出すること                                            | (経営革新枠) 1/2（上限600万円）<br>(専門家活用枠) 買手 2/3、売手 1/2（上限600万円）<br>(廃業等の枠) 1/2（上限150万円）                                       |         |
| 5  | 中小企業等経営強化法にもとづく「経営革新」の支援 | 新事業に取り組む中期(3、4又は5年)計画において、付加価値率3%以上、付加価値年1.5%以上を盛り込み、知事の承認を受けた後で新生産方式導入等に取り組む                              | 政府系金融機関からの低利融資や「ものづくり補助金」での加点を得ることができる                                                                                |         |
| 6  | 中小企業省力化投資補助金             | 人手不足(平均残業時間が30時間以上等)で賃金が最低賃金(100円/H)を超えている中小企業が、労働生産性と賃金の上昇を事業計画に策定して各種ロボットや自動精算機等を導入すること                  | 補助金上限額 補助率 1/2<br>従業員1～5（200万円[300万円]）<br>" 6～20（500万円[750万円]） (注). 上限額の[ ]の金額は賃上げ目標が達成された場合<br>" 21～（1000万円[1500万円]） |         |
| 7  | 経営改善計画策定支援               | 金融支援を必要とする中小企業等が認定経営革新等支援機関の本格的支援のもと経営改善計画を策定すること                                                          | 策定に要した費用の2/3（上限200万円）                                                                                                 |         |
| 8  | 中小企業投資促進税制               | 中小企業者等が生産性を向上させるため以下の設備等を導入すること<br>機械装置(1台160万円以上)、工具1台120万円以上(1台30万円以上の合計値でもOK)、ソフトウェア(70万円以上)、貨物自動車、内航船舶 | 取得価額の30%の特別償却又は7%の税額控除                                                                                                |         |
| 9  | 中小企業等経営強化法にもとづく「経営向上」の支援 | 認定支援機関の支援を受けて「ローカルベンチマーク」を踏まえた「経営力向上計画」を策定し、大臣に認定された後、設備を導入し経営力向上に取り組む                                     | 法人税における即時償却又は取得価額の10%の税額控除のいずれかが受けられる                                                                                 |         |
| 10 | ものづくり補助金                 | 中小企業・小規模事業者等が、新事業の創出や生産性向上のための機械装置やシステム構築費を支払うこと                                                           | 1/2（上限750万円～2500万円）<br>小規模事業者は2/3                                                                                     |         |

(出典:経済産業省の「ミラサポ」他より)